知らないあいだに スマートフォンから 119 通報しているかも!?

激しい衝撃を検出して119番通報するスマホ機能によって、誤通報が多発しています。

近年発売されたスマートフォンには、車が激しい衝撃を受けた場合などに、 車内のスマートフォンが衝突事故を検出し 119 番通報する機能が搭載されて いるものがあります。

機種によっては、119 番に発信する「前」に警告画面表示と警告音で利用者に通知されますので、救急車などが必要でない場合は自身で 119 番の発信を キャンセルすることができます。

自動通報の例:自動車事故

自動通報の例:転倒や落下





TKOBE

神戸市消防局からのお願いです。

- ◎救急車などが必要ないのに 119 番が発信された場合、電話を切らずに「間違えた」とお伝えください。
- ◎消防から折り返しの電話をすることがあります。電話に出て救急車や消防車が必要かどうかをお伝えください。

無応答だと困ります。

「かけ間違い」なのか、「意識を失ったのか」の判断ができません。発信場所付近に倒れている人がいないかなど、<u>通報者の</u>捜索を行う場合があります。

まずはスマホの設定を確認しましょう。

警告の表示や自動で 119 番を発信する機能の設定状況は、次の方法で確認することができます。

iPhone の場合 (iPhone14 以降)

- 1. 設定 App を開きます。
- 2.「緊急 SOS」をタップします。
- 3.「激しい衝突事故発生後に電話」のスイッチの状況で オンかオフか確認できます。

(初期設定ではオンになっています)

神戸市消防局警防部司令課

電話 078-333-0119

